

祝 令和3年 平針北 原 学区 成人式



平針北
学区だより

発行
平針北学区
広報委員会
天白区平針1-1415
TEL 806-7722



【令和3年 平針北・原学区成人式】を1月10日天白文化小劇場において開催しました。平針北学区では56名の新成人が誕生し30名が式典に参加されました。成人おめでとうございます。次代を担う若人の活躍とご多幸を祈念し、併せて、地域街づくりにもご協力をお願い申し上げます。コロナ禍でマスク着用・検温・手消毒などの感染症対策。また、ソーシャルディスタンスを守り着座を一つ置きにしました。ただ、その事により、心苦しくも新成人のご家族や学区連絡協議会諸団体長の皆さんに、来場をご辞退いただきました。皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。 学区長 山田 敬一



新成人希望の灯 点灯



感染症拡大の影響もある中で、無事に成人式を行うことができ嬉しく思います。私達の為に開催して下さった地域の皆様、実行委員の皆様にご心より感謝申し上げます。今回、新成人代表として誓いの言葉を述べ、その中で新成人として「責任」を持つことを伝えました。これから歳を重ねるごとに責任は大きくなっていきますが、言葉だけにならぬよう、言動すべてに責任をもち、様々なことに精進していきたいと思ひます。 中村 凌弥



小学校4年生で引越してきた私を温かく受け入れてくれた友達、そして今まで育ててくれた両親や、地域の方々に感謝の気持ちを伝えたいです。また、この地で無事成人の日を迎えられたことを大変誇らしく思います。これまでたくさんの方々から支えられてきましたが、これからは私たちが未来を担っていく番だと思っています。責任と創造力を兼ね備えた大人として、成人式で灯された希望の灯のように、新たな世界を明るく輝かしいものにしていくように頑張ります。 江口 諒

この度は、新成人代表として「誓いの言葉」の大役を務められたこと、とても光栄に思います。「すこし小さな平北小、けれど大きな家族みたい」小学生の頃、平針北学区をテーマに標語を考える宿題がありました。これは当時の私が考えたものですが、成人を迎えた今も気持ちは変わりません。温かく優しい地域の皆様に支えていただいた二十年間。これからは、私たちも支えていきなりたいと思ひます。 堀 さくら

新成人誓いの言葉
本日は、私たちが新成人を迎えるにあたり、このような式典を催していただき、心よりお礼申し上げます。昨年、社会や経済の転換を迫られる未曾有の事態となりました。当たり前が当たり前ではなくなり、私たちが受けた影響は計り知れません。今ここに集まっている私たちは、二十世紀から二十一世紀へと時が変遷した二十年前、新しい時代を築く担い手として生まれてきました。そして、私たちは今日の成人式をもって、名実ともに大人となります。このような状況下の中、大人とは何なのか、私たちは今一度考えなければなりません。大人とは、自分の言動に責任を持つ人間だと思ひます。自分で考え行動し、その責任をとれること。それが大人の証ではないでしょうか。これからは、二十世紀最後、二十一世紀最初の成人として誇りを持ち、責任ある大人としての自覚を胸に生きていくことを約束し誓いの言葉と致します。 令和三年一月十日 新成人代表 中村 凌弥 堀 さくら



役員はマスク＋フェイスシールド着用。受付では、サーモグラフィで検温、床に『足形』を配しソーシャルディスタンス。また、エレベーターも定員数を制限し、洋装の男性は階段で上がっていました。ただくなど感染症対策を施しました。



学区長 開式の言葉

天白区長祝辞（代読 早川総務課長）

祝辞 原中学校 小川校長



オープニングで厳かに『春の海』を琴と尺八で演奏していただいた『あけび琴乃会』



式典後のアトラクションでは、『あゆち』の皆さん総勢20名が、勇壮に和太鼓演奏で、成人の門出を祝して下さいました。

8年の歳月を越えて感動の再会！ 《平針北小卒業生の新成人たちがタイムカプセル開封！》

1月10日（日）の成人式終了後に、新成人と平針北小学校元担任の先生方により「タイムカプセル開封」が行われました。会場となった平北コミセンでは、元6年1組担任の岩井先生と、当時の教務主任、倉田先生（現・緑区小坂小校長）が穏やかな笑顔で新成人を出迎えて下さいました。

タイムカプセル内の思い出の品々を目の前にして、新成人・先生方と感染症対策で成人式に参列が叶わなかった保護者の方たちも交えて、昔話に花が咲いていました。例年は小学校特活室で開催されていたこのイベントですが、今年は感染症対策のため学校施設が使えず困っていたところ、学区の協力で無事に開催することができました。



2階
第1会議室
第2会議室
平針北小学校
卒業生
タイムカプセル開封
会場

